

排水設備工事確認申請に係る添付図面の記載要領について

図面の作成については「下水道排水設備の設置指針（日本下水道協会秋田県支部）」に基づき作成すること。

1. 位置図について

- ① 市販の住宅地図等を用いて、工事施工箇所が分かりやすいように図示すること。

2. 平面図について

- ① 縮尺は 1/100 を標準とし、申請者名、住所、指定工事店名、責任技術者名を記入すること。
- ② 方位および申請箇所周辺の状況（道路、隣地との境界、公共ますの位置）を記入すること。
- ③ 排水ますの測点はN○表示とし、管材の名称を記号で記入し、ます間については排水管の管種、管径、延長を記入すること。
- ④ 加算および減算用の控除メーターを設置する場合は、メーターの設置位置および各給水管の配管図を、上水道は赤、自家水道は青で記入すること。

3. 縦断図について

- ① 縮尺は縦 1/20、横 1/100 を標準とする。
- ② 追加距離、管底高、土被り、地盤高を記入すること。（管底高については段差付き排水ますは上下流、それ以外はセンターを記入すること。）
- ③ 排水マス測点の測点はN○表示とし、管材名称および深さを記入すること。
- ④ ます間については排水管の管種、管径、延長、勾配を記入すること。（勾配については%表示とし小数点以下1位まで記入すること。）

4. 浄化槽からの切り替え工事について

- ① 平面図に既設浄化槽、排水ます、排水管の位置、縦断図に既設排水管を上記の要領で記入すること